

2010

根室二〇の一年

全国で記録的な猛暑に見舞われ、根室市でも8月の最高気温が観測史上第2位となる32.9度まで上昇し、いつにない暑い夏となりました。また、根室を代表する味覚のサンマが記録的な不漁に陥るなど、市中に不安の色が広がりました。しかし、「東海大学海洋学部との相互協力協定」や「ベトナムへの根室産サンマの輸出促進」など、「ふるさと再興」に向けた取り組みが着実に進められています。

さらに、「重要港湾・根室港」が関税法上の開港から100周年を迎えるなど、記念すべき節目の年でもありました。

さまざまな出来事があった2010年を、写真とともに振り返ってみましょう。

【1月】

■市立根室病院新院長に、東浦勝浩氏が就任。

■市が障がい者と65歳以上の高齢者に、本人の医療情報を把握できる「救急医療情報キッド」の無料配布を開始。

■道立北方四島交流センターの指定管理者の選定で、公募に踏み切った道から、根室市を選定したことが明らかにされる。

【2月】

■30回目を迎えた北方領土の日、総合文化会館で「2010北方領土の日根室管内住民大会」が開催される。

■例年になく積雪に恵まれ、「2010ニムオロ冬の祭典ハートランドフェスティバル」が総合運動公園で開かれ、親

子連れなどで賑わう。(写真

①) 野鳥の楽園としての根室の魅力を発信する3回目の「ねむるバードランドフェスティバル2010」が開催され、道内外から訪れた多くの愛鳥家が野鳥観察を楽しむ。(写真

②) 根室にほれ込み、「ねむる味覚観光大使」を務める俳優の藤田まことさんが76歳で死去。

【3月】

■岡田克也外務大臣が、北方領土視察のために納沙布岬を訪れ、領土問題解決への決意を示す。

■市の住民基本台帳人口が30,000人を割り、29,999人となる。

■地域で子どもから高齢者まで、

複数のスポーツを通じて交流

する総合型地域スポーツクラブ「ねむろコミュニティスポーツくらぶ・ぶらっと」が誕生。

【4月】

■支庁制度改革に伴い、「根室支庁」が「根室振興局」として新たにスタート。

■市における喫緊の諸課題に対応するため、庁内に「総合政策室」を創設し、組織強化を図る。

■赤ちゃんに絵本を贈る「ブックスタート事業」がスタート。

■ラッコによるウニ食害問題で、「根室市ラッコ被害防止対策協議会」が設立される。

【5月】

■根室産業クラスター創造研究会「根室スイーツ研究グルー



③



①



②



④